

イレクターの強度



- イレクターを安全にご使用いただくため、ご使用前に必ず「使用上のご注意」をお読みください。
- イレクターの強度の値は、あくまでも目安となる参考値です。つくるものの使用用途・使用環境・荷重のかかり方などにより、強度の値は変わってきますのでご注意ください。
- イレクターを使用して組み立てたものの強度は、その構造・サイズ・ジョイントの種類、そして接着が完全にされているかなどによって左右されます。設計段階ではつくるものの使用用途・使用環境・荷重のかかり方などを充分考慮して設計してください。

【最大積載質量の条件は】

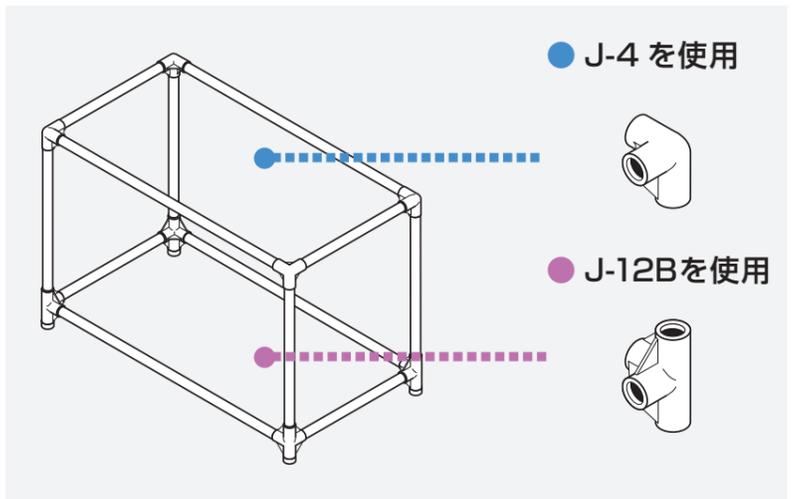
- 常温の状態ですべての梁の中央に集中して荷重がかかった場合を想定した値です。
- 衝撃のかからない静荷重（静置した状態）を想定し、プラスチックジョイントは比例限界荷重から安全率 3 を、また、メタルジョイントは降伏点荷重から安全率 5 とした値です。

2 棚の強度

【最大積載質量の条件は】

- 常温の状態ですべての梁をイレクターのフレーム 4 辺にのせ、長辺・短辺のパイプに平均して荷重がかかった場合を想定した値です。（板の強度は含まれておりません）
- 衝撃のかからない静荷重（静置した状態）を想定し、プラスチックジョイントは、比例限界荷重から安全率 3 を、メタルジョイントは降伏点荷重から安全率 5 とした値です。

□ 棚サイズ 900 × 450 × 600(高さ)mm (芯寸法)



静荷重の場合の
最大積載質量 **170 kg**

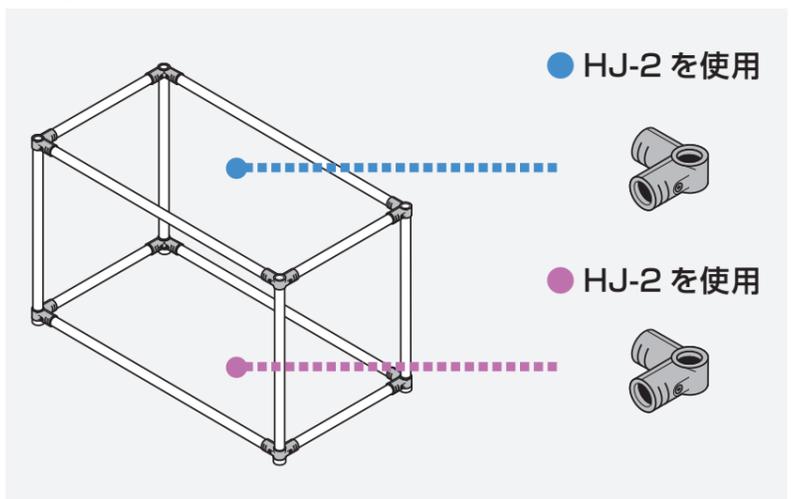
- ※ 動荷重の場合の最大積載質量：100kg
- ※ 衝撃荷重の場合の最大積載質量：50kg



静荷重の場合の
最大積載質量 **200 kg**

- ※ 動荷重の場合の最大積載質量：120kg
- ※ 衝撃荷重の場合の最大積載質量：60kg

□ 棚サイズ 900 × 450 × 600(高さ)mm (芯寸法)



静荷重の場合の
最大積載質量 **200 kg**

- ※ 動荷重の場合の最大積載質量：120kg
- ※ 衝撃荷重の場合の最大積載質量：60kg



静荷重の場合の
最大積載質量 **200 kg**

- ※ 動荷重の場合の最大積載質量：120kg
- ※ 衝撃荷重の場合の最大積載質量：60kg

※<荷重の種類> 静荷重：静置している状態
動荷重：積み降ろしや振動などの荷重が繰り返しかかる状態
衝撃荷重：衝突や落下などの衝撃が加わる状態